

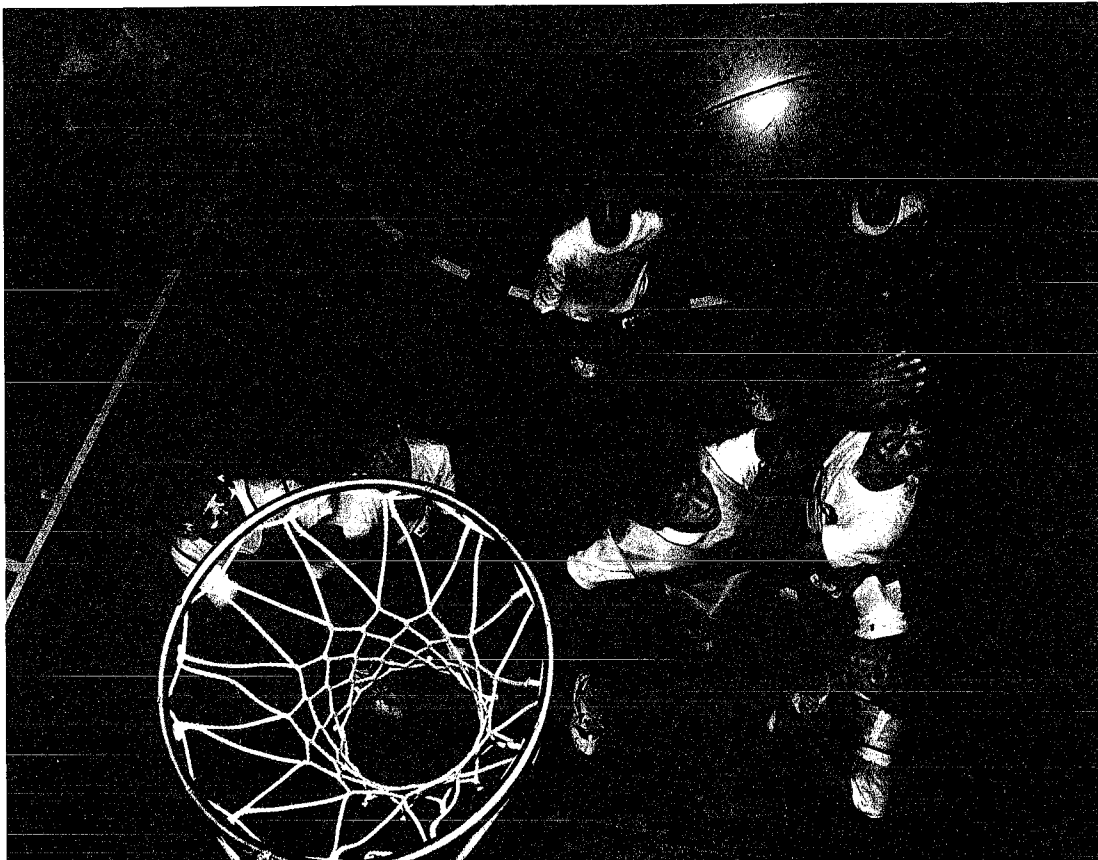
新春
特集

にいがた



港のしるし錨と中央の五をもって、安政五年通商条約により指定された五港を意味し、これに雪環を頂かせて五港の一つ新潟をあらわす

発行日 毎週日曜日 発行 新潟市 〒951 編集 総務部広報課 印刷 鶴第一印刷所
学校町通1-602-1



ジャンプ!

新潟市は昨年、「中核市」として新たな出発をしました。それに続き「中核拠点都市圏」に位置づけられるとともに、新潟空港が「地域拠点空港」に、新潟港が「中核国際港湾」に相次いで指定されました。

21世紀に向け、環日本海の中核拠点都市をめざして、地域づくりに一層弾みがつきます。
(写真は、昨秋、全国中学体育大会で優勝した鳥屋野中学校バスケットボール部)

風格と個性豊かなまち 新潟を



新潟市長

長谷川 義明

市民の皆さん、あけましておめでとうございませう。新たな年を大きな期待と喜びをもって迎えられることと思います。

昨年は、依然として厳しい経済情勢にあり、社会的にもいろいろな出来事がありました。それだけに、今年が本当に平穏なよい年でありませう、心から願っております。

新潟市は昨年、中核市として記念すべき新たな出発をいたしました。また、佐潟のラムサール条約登録湿地の指定をはじめ、西新潟地域のみ六分取集の開始、福祉と保健・医療が連携した二十四時間あんしん体制の整備など、皆さんのご協力を頂きながら事業を推進することができました。心から御礼を申し上げます。

さて今年には、福祉や文化、環境、防災など市民生活の安定と市民福祉の向上に向け、特に重点的に取り組んできた幾つかの施策が進展し具体化します。総合福祉会館の建設着手をはじめ、コミュニティ施設や地域保健福祉センターなどの整備を進めるほか、市民の皆さんの関心が高い公共下水道や身近な生活環境の整備などを図るとともに、次代を担う青少年を幅広く各種施策にも取り組んで参りたいと思います。

私は市政をお預かりして以来「市政は市民とともにある」との信念のもと、多くの皆さんと対話を重ね、ご意見を反映しながら事業を進めて参りました。

市民の皆さんの夢と大きな期待が込められた「ふるさと新潟」を、都市の風格や暮らしやすさを大切にしながら、後世に誇れる豊かなまちに発展させていくためには、まだまだ多くの課題があります。

これからも皆さんのご理解とご協力を頂きながら、着実にその推進に努めて参りたいと思っております。今年のご支援をお願いいたします。

今年が皆さんにとりまして幸多い年でありませう、心からお祈りいたします。

平成九年 元旦